



社会医療法人近森会

発行 ● 2011年9月25日

びるっば

10

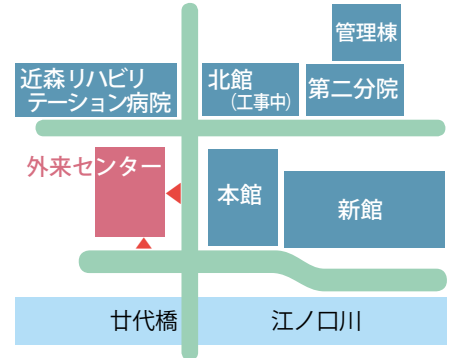
Vol.303

www.chikamori.com 〒780-8522 高知市大川筋一丁目1-16 tel.088-822-5231 fax.088-872-3059 発行者●近森正幸/事務局●川添昇

2011年11月7日、外来センター診療開始

予約のある 初診、再診、紹介患者さん

外来センター運営委員会委員長
近森病院循環器科部長 窪川 渉一



東側から見た外来センター

理なども短縮でき、少しでもスムーズな診療が行えるものと考えています。

外来センターは各フロアごとに見取図(差し込み参照)のような構成となっております。診察室を大幅に増やし、外来小手術や処置を各科で行えるようにしたり、外来での輸液療法や化学療法の拡充など外

来診療の質的向上を目指しておりますが、検査によってフロアが違うため当初は混雑、ご不便をおかけすることも少なくないと思われます。外来センターと陸橋で結ばれた新しい本館が完成した際には、検査はすべて3階フロアに集まり利便性が向上しますので、それまでの間はどうかご協力をお願い致します。

くぼかわしょういち

2011年11月7日(月)に、近森病院本館の西側の道路を隔てた場所に外来センターがオープンいたします。外来センターでは、主に

1. 予約のある再診患者さん
2. 予約のある紹介、初診患者さんの診療を行ないます。

初診や予約のない再診患者さん、具合が悪く予約日以外に受診される患者さん、紹介状を持った初診患者さんは原則新館1階のERと一般外来で診察させていただきますので、これまでと同様に新館総合受付にお越し下さい。

現在、紹介状持参で来られる患者さんが増加する傾向にあり、事前のご連絡がない場合や同じ日に多数の紹介が重なった場合などは、診療科や担当医師などご希望に添えない場合も生じております。

外来センターオープンに先立ち9月1日より紹介予約センターの運用を開始しておりますので、他の医療機関から紹介受診される際は紹介元の医療機関で予約の御依頼をお願いいたします。紹介予約をしていただくことで患者さんの偏りが防げ、受付時の事務処

青い鳥を求めて



ベローナ近郊のホテルの庭先で

近森 正幸

毎年夏休みにはフランスや北イタリアの田舎巡りをして、今年で10回近くになる。こうしたヨーロッパの田舎町は花で溢れ人々も親しみ深く、食材も豊かで小さなワイナリーでは思わぬ発見もあって面白い。

今年はスロベニアの首都リュブリャナから、ハプスブルク家の地中海への港町トリエステを経てヴェネツィア、ローマの遺跡と中世の城壁、現代が面白いパドヴァ、ヴィチエンツァ、ヴェローナの中世都市国家、そして経済の中心地ミラノのコースをたどった。

田舎町ばかりとはいえませんが、トリ

エステ名物の強い海風を感じたり、ヴェネツィアのホテルでは大運河を前に夕陽が沈んでいく風景や朝焼けのなか朝食を摂り、ヴェローナ近郊のホテルでは庭先のテラスで食事を楽しみ、ガルダ湖畔では静かなひとときを過ごした。白ワインのソアヴェ、干した葡萄で作るアマローネのワイナリーを巡ったが、いつもながら地域で作り方がこんなにも違うのかと驚かされる。

ロンバルディア平原のなかでも最高のロケーションと食事、ワインを楽しんだが、それでも心の片隅で人が旅をするのはなぜだろうかと考えていた。

フランスやイタリアのレストランよりサービスの質も料理のレベルも高い日本のレストランがいいし、自宅のお風呂やベッド、なによりも妻がつくってくれる食事がいちばん自分の身体に合っていると思うようになった。

青い鳥を探し求めていた若いころとは違って、還暦を過ぎたいま、旅は自分の生きてきた人生を確認するためではなかったかと思う。

理事長・ちかもり まさゆき

変形性膝関節症に対する 手術療法—その一 「鏡視下デブリードマン」

近森病院整形外科統括部長 衣笠 清人



変形性膝関節症には内反型と外反型があり、日本人に多いのはいわゆるO脚を呈する内反型です。その程度は初期から末期まで様々ですが、この鏡視下手術の適応は、主として内側半月の変性断裂が痛みや関節水症（関節に水がたまっていることです）の原因となっている場合です。

手技としてはごく小さな皮膚切開から関節鏡を膝関節内に入れ、断裂した

半月の不安定な部分を切除し、また関節軟骨の剥がれたかけらを取り除いたり、剥がれかけた部分をなめらかなように掃除します。関節滑膜の増殖が著しければ、シェーバーという器械で滑膜切除も行います。

術後の出血がないように止血も十分にできるので、極めて短期間で退院可能です。もちろん術翌日から歩行可能です。ただし中等度以上の関節症では

効果が少ない場合もあり、そのようなケースでは骨切り術や人工関節手術が適応となります。

これらに関しては今後誌面を替えて紹介いたします。ともかく中年以降になって膝の痛みが出てきたら、早め早めに整形外科を受診することをお勧めします。

きめがさ きよと

お知らせ

●地域医療講演会

平成 23 年 10 月 14 日 (金)
18:30 ~ 20:00

場所: 近森病院管理棟 3 階大会議室
「心房細動アブレーションに役立つ臨床心臓解剖—左房・肺静脈を中心に—」
講師: 日本医科大学多摩永山病院内科・循環器内科臨床教授井川修先生

●近森病院スーパースervice 5 周年 20 回記念イベント

平成 23 年 10 月 15 日 (土)
13:30 ~ 17:00

場所: 近森病院管理棟 3 階大会議室
「あなたのために……辰巳芳子さんのいのちをささえるスープ教室」
講師: 辰巳芳子さん

辰巳芳子さんの鎌倉にある料理教室を再現し、調理しながらスープについての料理哲学をご講演頂きます。講演会終了後にはスープの試食会も実施いたします。この機会に是非ご参加ください。

※一般の参加者は募集を締め切っております。ご了承ください。

お月見会が開かれました

2011 年 9 月 12 日 (月)、中秋の名月の日に 99 名が高知県立牧野植物園に集い、ウクレレ演奏 (KYAS (西口龍) さん) や美味しいディナーを楽しみました。



●お詫びと訂正●

1. 第 299 号の近森会グループ 2010 年度の実績に誤りがありました。救急搬入件数 4816 件を 5139 件に訂正します。
2. 前号の「話題の治療法・MICRONAIL」の記事が 6 月号に続き掲載されました。お詫びします。

冠動脈インターベンションとは、心臓の筋肉を栄養する冠動脈の狭窄部や閉塞部を、バルーンやステントで開大し血流を改善する治療法で、当院でも 1990 年に開始し、最近では年間 650 件前後に施行しています。

急性心筋梗塞においては、閉塞した血管を早期に再開通することによって、梗塞範囲を縮小し、急性期死亡率を低下するとともに慢性期の生命予後も改善することが明らかになっています。狭心症においても、狭窄部を開大することによって、症状を改善し生活の質を向上する有効な治療法として確立しています。

しかし、あまり症状のない軽い狭窄や小さな血管の閉塞などに対しては、コストにみあうだけのメリットが得られるかどうか、一例一例慎重な検討が必要か

と思います。昨年大きな問題となった奈良の病院の事件 (狭くないのにステントをいれた?) などは論外ですが、ともすれば economy (医療収益の増加) や heroism (手術件数の増加) の誘惑に流されがちな風潮の中で、自制心のある

reasonable な医療をこころがけたいものだと思います。

最近では、冠動脈インターベンションなど心臓病の治療に特化したハートセンターがあちこちにできていますが、個人的には、医療にはあまり効率のよくない合併症の治療も含めたトータルな役割が求められているのではないかと考えています。又、医療費は公のものでしかも有限であるというあたり前のことを意識しながら、何ができるか (what can I do?) ではなく何が本当に必要か (what should I do?) を考える医療を若い人達に伝えていきたいと思っています。

— 私の流儀 — 6

冠動脈インターベンション (PCI)



近森病院副院長
はましげ なおひさ
浜重 直久

10月の歳時記 チョコレートコスモス

近森病院理学療法科理学療法士

主任 清岡 佳奈

キク科コスモス属の多年草、花言葉は、「恋の思い出」「恋の終わり」。原産地はメキシコ。1902 年から栽培が始まり、日本では近年栽培が広まってきています。黒紫色の一重咲きの花を付けチョコレートのような香りが特徴。みなさん、多忙な日々をお過ごしのことと思います。気分が落ち着かない時はこの甘い香りをかぐと癒され、心静かになれるですよ。 きよおか かな



絵・総務課
広報担当
公文幸子

気づかひの看護と 気づかひの職場

近森病院第二分院看護部長
松永 智香



昨年度から高知県看護協会の看護師職能理事をしています。月に1回の理事会と担当の職能委員会、制度委員会、年間3回の土曜日の研修の企画、運営がおもな業務です。

また、全国職能委員長会(年に2回)、中国・四国地区職能委員長会・拡大医療安全会議(共に年に1回)に参加し、看護の課題や対策などについて情報収集したり、検討したりしています。

さらに今年度は、日本看護協会の看護師職能委員に任命していただき、2カ月に1回の割合で、東京原宿にある日本看護協会会館に行くようになりま

した。

となると、第二分院の看護部長の業務はどうなっているの? という話になります。実は、私の不在時には、シニア師長や師長が代行して円滑な管理が実践されています。留守中に起こった出来事と対策、その結果については、師長たちはきちんと報告してくれます。そこで、ふと振り返ってみたら、助けてもらうのが当たり前になっている自分を発見することになりました。

現場をラウンドしていると、先輩看

護師が後輩看護師をさらっとサポートしている看護の場面に遭遇したり、話を聞いたりします。そこには、「思いやり」や「気づかひ」が潜んでいます。

先日看護専門学会で得たホヤホヤの学びですが、『看護は「気づかひ」をともなった世話だといわれることがあります。「気づかひ」の基礎は、人としての尊厳への配慮でしょう……』(精神科看護者のための倫理事例集2011より)といわれます。

「気づかひ」は看護師として、本来患者さんやご家族に実践するべきものですが、仲間同士でも常時行なわれているのです。

そんなわけで、師長たちから多大なる「気づかひ」をいただいていると、改めて気づいた次第です。「気づかひ」に甘えるしかない現状ではありますが、感謝は忘れないようにしようと思っています。ほんとうにありがとうございます。

まつなが ともか

天理よろづ相談所病院循環器科部長中川義久先生をお招きして

私の趣味

高校野球



近森病院4階西病棟
看護師 別役 美代子

趣味はと聞かれると、春は京都や奈良観光、夏は海外旅行、冬は温泉旅行とスノボと、とりあえずどこかに行っているということかもしれません。唯一地元で楽しむ行事といえば夏の高校野球でしょうか。子供の頃から高校野球が大好きで夏が来るとワクワクします。長い間大阪や神戸で勤務していたため甲子園が近かったことは好都合でした。

まず開幕前に全国出場校をチェックし甲子園仲間と連絡し合います。そして開幕を迎え休みの度に朝から晩まで甲子園で観戦するのです。ここ3、4年は開会式にも足を運び、ヘリコプターからボールが落ちてくる時に気分が最高潮となります。

何が楽しいかとよく聞かれますが、試合はもちろん面白いですが応援団や観客、売り子を見ることも楽しんでます。甲子園雑誌を片手に朝からビールで焼き鳥を、昼は甲子園カレーを食し、一日はあっという間に過ぎていくのです。

今年も開会式から2日間観戦しました。来年も暑い甲子園にいることでしょう。

べっちゃん みよこ



▲天理よろづ相談所病院循環器科部長の中川義久先生▶中川先生を囲んで、前列向かって左から3人目が筆者

8月26日(金)、近森病院コヤジの会主催「メディカル・コーチング」の講演会を開催しました。「コヤジの会?」「メディカル・コーチング?」何だそりゃ? といった言葉を多く耳にしました。コヤジの会とは、「単なる同世代の飲み仲間の会」といったところでしょうか。飲み会は必ず、休みの前日に行ない二次会は座敷のあるワインバーでお酒を飲みます。

そんな飲み会で、「自分の気持ちを伝えること」、そして「人を育てることってほんとうに難しいよな」といった話になりました。

中川義久先生は講演のなかで「コーチング」とは「相手の自発的な行為を

第一回コヤジの会勉強会 「メディカル・コーチング」

近森病院循環器科科長 要 致嘉



促すコミュニケーションの技術」で、「人を育てるための一つの方法」であると話されていました。また「ゼロポジション」で相手の話をしっかりと受け止めて聴くこと、そして、自分の意見を伝えること、さらに「マイゴール」を一緒に設定してあげること、そうしたことが何よりも大切であるとも話されていました。

「コーチング」は医療チームのなかだけでなく、医師と患者、子育てといった場面でも使えるコミュニケーション技術ではないでしょうか。私の場合、3才の娘の子育てコーチングに奮闘中です。

かなめ のりよし

第12回高知中央医療圏脳卒中地域連携パス合同会合『症例検討報告会・勉強会』

高知中央医療圏 脳卒中地域連携パスの会

高知中央医療圏脳卒中地域連携パスの会事務局

近森病院脳神経外科部長 高橋 潔



200人を上回る出席者で盛り上がった

2011年9月4日(日)「総合あんしんセンター」にて行われた今回は、連携パス登録機関より197名、登録

外より5名、高知県より3名、その他を含み合計208名の参加がありました。

前半の症例検討報告会では二症例について急性期、回復期、在宅かかりつけ診療所の立場から報告がありました。経時的に患者さんの経過を一年間というスパンであらゆる職種で検討議論することができました。可能であれば患者さんも参加して治療経過を検討できるような場を提供していきたいと考えています。

また、後半の勉強会では近森リハビリテーション病院科長和田恵美子先生

より「痙縮のコントロールについて」をレクチャーしていただき、実症例の提示や動画もあり、とてもわかりやすかったと好評でした。

今後は年内に高知県より脳卒中患者さんの調査を行いたいとの提案があり、連携パスと協働して進めたいと考えています。また、4月の診療報酬改定に合わせた連携パス改定を行う予定です。皆さまのご協力、よろしく願いいたします。 たかはし きよし

献血お礼

8/31(水) は103名の方に献血にご協力いただきました。ほんとうに、ありがとうございました!

近森電車「ハートラム」の切手コレクション紹介

近森電車「ハートラム」を取り上げていただきましたので紹介します。

名称 路面電車のコレクション
「街にやさしい日本の路面電車」
カバー&マキシムカード
発行元 (株) 郵趣サービス社
解説 公益財団法人日本郵趣協会

鉄道切手部会有志
担当：三浦正悦様
挿絵 細川武志様

※会員限定のため、入手できません



ポストカード仕様の「マキシムカード」

全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会 ■ ソーシャルワーカー委員会

地域別研修会 in 高知

近森リハビリテーション病院医療相談室室長 川津 奈加



向かって左のソーシャルワーカー委員会委員長の取出涼子さん(初台リハビリテーション病院)と事例提供者の吉本佳代さん(近森リハビリテーション病院)

8月28日、近森リハビリテーション病院で全国回復期リハビリテーション病棟連絡協議会ソーシャルワーカー委員会主催の地域別研修会を行ないました。

「地方でも研修を」という声を受け今年度初めての試みで、その初回が高知会場という緊張のなかでの開催でした。当日は四国をはじめ岡山からも合計45名の参加があり、午前はソーシャルワーカーを取り巻く最新の動向や回復期で行なう標準的な業務について、午後は奥川幸子グループスーパービジョン方式での事例検討と盛りだくさんの内容でした。

委員長の初台リハビリテーション病

院取出涼子さんと二人での運営でしたが、参加者からは満足の声をいただき無事に終了することができました。快く協力してくれた近森の仲間感謝!!です。

かわつ なか

リレーエッセイ

ささやかな楽しみ

管理部診療支援部企画情報室 多田 智

秋らしくなってきましたね。そのせいでしょうかはわかりませんが、私のささやかな楽しみは、食べることと寝ることです。

ちなみに好物はカレーライスとカツ丼、ラーメンです。美味しいお店をご存じでしたら、今度部署にお伺いした時にでもコツコツ教えて下さいね。最近は涼しくなってきたのと食堂が出来たことで、本当にご飯が美味しく食べられますよね。体重も増える一方です。皆さんくれぐれもお気を付け下さい。

あとは睡眠です。最近のお気に入りはお気に入りの低反発のテンピュール枕と、ルルドのマッサージクッションです。心地よい枕と、按摩器で足や腰をモミモミしながら迎える睡眠の世界は最高で、気が付けば朝になっています。

このような当たり前のことを「楽しみ」といえることが、スゴク幸せなんだろうなあと思います。

ただ とも



日本赤十字看護大学認定看護師教育課程糖尿病看護コース専任教員で糖尿病看護認定看護師の青木美智子先生をお迎えして

「糖尿病とともに生きる患者さんを支援する ～自分らしく生きる事を支えよう～」

近森病院糖尿病小委員会
内科外来看護師主任 岩井 千代美



「自分らしく生きてどんなことでしょうか」と講演する青木美智子先生



「自分らしさ」、「自分らしく生きてどんな事でしょうか」と、物腰の柔らかい、優しい言葉で講演は始まりました。

講師は日本赤十字看護大学認定看護師教育課程糖尿病看護コース専任教員で糖尿病看護認定看護師の青木美智子先生です。青木先生は糖尿病における質の高い看護師育成研修の講師であ

り、院外からは研修生など 38 名、院内 40 名の参加者がありました。

講演は患者との関わりを、外来編、入院編と血糖パターンマネジメントは事例紹介を交え、身近に感じられる内容でした。

糖尿病患者は普段の生活があつての糖尿病であり、医療者側の指導ではなく、患者の生活習慣を踏まえた支援が必要です。患者の思いを引き出す働きかけが大切で、患者自身が考え、自分の生活と療養指導としての生活をどのように調整するのか、自己決定出来るような支援が大切です。

そのために患者さんの生活や生き方や価値観を大切にしながら、患者さんの思いを聞きながら、寄り添って共に

気付き、自分たちも歩んでいくことになります。

青木先生の患者さんを思う気持ちが、たいへん伝わる有意義な講演でした。

いわい ちよみ

Chikamori ★ Kitchen 12

茸をつかった二品

臨床栄養部管理栄養士
主任 内山 里美



少しづつ秋の気配が感じられるようになりまし

た。今回は秋の味覚「きのこ」を取り入れた二品を紹介します。きのこは水溶性と不溶性の2種類の食物繊維を一度に摂れるのが特長。水溶性食物繊維は、腸からのコレステロールの吸収を抑える作用があります。不溶性食物繊維も、便秘予防や腸内の老廃物を排泄してくれ美容にも効果があります。きのこを使った手作り料理で、ヘルシーに食欲の秋を楽しみましょう。



小松菜のチーズ和えと鶏肉のレモンバジル炒め

●鶏肉のレモンバジル炒め

材料(1人分)

- ・鶏もも肉 90g
- ・玉ねぎ 1/4 個
- ・ぶなしめじ 1/4 パック
- ・オリーブ油 (炒め用)

<作り方>

①玉ねぎを薄くし切りに、しめじはいしづきを取って手で割く。鶏肉は一口大に。

②薄口醤油と砂糖各大さじ 1/2、レモン汁小さじ 1、塩・乾燥バジル各適量を合わせた調味料と①を混ぜ合わせ、味を馴染ませ、オリーブ油をひいたフライパンで炒める。

●小松菜のチーズ和え

材料(1人分)

- ・小松菜 1/2 束
- ・まいたけ 1/4 パック
- ・スライスチーズ 1 枚

<作り方>

①小松菜は約 3cm 幅に切り塩茹でにし水気を絞る。まいたけはいしづきを取って手で割き、茹でる。チーズは手で小さくちぎる。

②薄口醤油・ミリン各小さじ 1、わさび適量を合わせ、①と混ぜ合わせる。

よき友くすし

16



ビスホスフォネート製剤の服用

近森病院薬剤部 上岡 令奈



骨粗鬆症とは、骨の量が減ってスカスカになり、骨折しやすくなる病気です。主

な原因は加齢によるものであり、患者さんの 8 割は女性、70 代女性の二人に一人が骨粗鬆症の可能性があるとされています。

骨粗鬆症のお薬には「骨を作るのを促進する作用(骨形成促進)」、「骨が壊れるのを抑える作用(骨吸収抑制)」、「カルシウムを補充する作用」を持つものなどがあります。そのなかでもビスホスフォネート製剤は、骨吸収を抑制して骨密度を上げる作用が強く、骨粗鬆症に広く使われています。

ビスホスフォネート製剤は特殊な飲み方のお薬です。飲み方についてご紹介します。起床してすぐにコップ 1 杯の水(180ml)で服用します。嚙んだり、口中で溶かしたりしないでください。服用後 30 分は横にならずに過ごしてください。薬が逆流して、食道炎や胃炎を起こすのを防ぐためです。薬の吸収をよくするため、服用後 30 分間は水以外の飲食はしないようにしましょう。また、毎日服用するものと週に一回服用するものがあります。生活習慣に合わせて医師に相談するとよいでしょう。

骨粗鬆症のお薬はすぐに効果は現れませんので、用法用量を守り、気長に服用しましょう。飲み方などに不安があれば、いつでも医師または薬剤師に相談してくださいね。 かみおか れな

一服で効く、 一両日で効く…… すぐ効く漢方薬大集合



近森病院第二分院副院長
宮崎 洋一

昨年、漢方入門講座を行っていただき、近森病院に漢方の風を吹き込んで下さった井齋偉矢先生に今年も「すぐ効く漢方薬大集合」という演題で講演していただきました。台風 12 号が高知を直撃するまさに当日でしたが、北海道から無事高知に着かれ、風雨の強まる中、64 人の参加があり大盛況でした。

昨年同様、サイエンス漢方ということで、これまでにわかってきた漢方の科学的知見と井齋先生の考えておられる科学的機序を所々に散りばめたお話



静仁会静内病院井齋偉矢先生

でしたので、西洋医学に馴染んだ人々にもとても入りやすかったのではないかと思います。

また昨年にもまして簡潔でインパクトのあるお話で、この症状にはこの方剤というのがとてもわかりやすい講演でした。

みやざきよういち

「乞！熱烈応援」

「居てよかった」と
近森オルソリハビリテーション病院
シニア看護師長 中谷 明未

オルソリハ病院が開院してはや 4 年の歳月が過ぎようとしています。開院時、「どんな病院になるのだろう」と思いをめぐらしたことが、遠くのこのようでもあります。



この度、オルソの看護部としては初めての「シニア師長」の辞任をいただきました。近森会グループのシニア師長さんのように、「オルソにシニアが居てよかった」と、自然な声が聞こえてくるよう、努めたいと思っています。よろしく願います。

なかや あけみ

特別寄稿

上海で突然倒れて・中

ぬま たかし 高知市田測町（現桜井町）生まれ。京都産業大学を卒業後、三菱商事に入社。平成 15 年 3 月に法定年退職の後、高知県上海事務所初代首席代表等を経て、平成 22 年に三菱商事（上海）有限公司上海万博担当の就任中に脳梗塞を発症。近森リハビリテーション病院でリハビリ通院中



上海華東医院



沼 敬

私は不測の事態に備えパスポートと現金、治療実績のある病院の診察券とカルテを常時携帯するようにしています。病院に運ばれ脳検査（MRI）など必要な検査をすべて終え、左脳の神経が脊髄に向かって集束している複雑で微妙な箇所の血管が「比較的広範囲に梗塞を起こしているので今からその治療を始める」との説明を受けるまで、既に相当の時間が経過していたと思われず。

上海華東医院の女医さんが、「これの後遺症は無し！」と、そのとき打った注射は「tPA（血栓溶解療法）」だった。よく効くようですが、帰国後診察を受けた東京の済生会中央病院でも高知の近森リハビリテーション病院でも、一様に「えっ tPA」と驚かれました。理由は、中国にも tPA があること、二つ目はそれを打ったこと。tPA が最も効果的に脳梗塞を軽症で収めるには、発症から 2 時間以内であるとか年齢だとか諸々の前提条件があり、日本では患者の 2～3% にしか使われていないのが実情とのことでした。

案の定、目を覚ますと見事に右の片麻痺になっており、もはやビクとも動かない状態になっていました。中国では一流のやり方を学び、一流のものを一流の道具を使ってすれば、その結果は必ず一流であるという考え方があり、経験や伝承或いは臨機応変といった、いわゆるノウ

ハウと呼ばれる領域に属することは意外と軽んじられています。

上海華東医院の外国人専用病棟は 5 号館にある「特殊門診」の一部として、一般病棟とは別棟になっています。私の病室は一人用の個室で、部屋の内装も含め、外見は日本と遜色はありません。私は当然ベッドに寝たきりで動けないので、自分でそのトイレに行くことすら叶いませんでした。

早速その晩から、私には保険会社の手配で泊まり込みの「阿姨（付添い、アイという）」がきてくれました。阿姨さんは、一般的に「民工」と呼ばれる出稼ぎ貧農で、布団などの生活用品一式を病室のロッカーに押し込み、病室をホテル代わりに転々と文字通り住み込みの付き添いとして過ごします。付き添いは病院に認可された口入れ屋が個人や保険会社などの依頼を受け斡旋するもので、制服姿で患者の食事から排泄、着替えなど身の回りの世話をしてくれます。

私に付いてくれた張さんは、湖南省からきたとかで小学生の子供を両親に預け、夫とは別々の出稼ぎ生活を続けているとのこと。日本語は分かりませんが、夜中に寝返りを打てない私の身体の向きを何度も変えてくれたり、尿器を持ってトイレとの往復など、たいへんよく世話をしてくれました。 つづく

人物ルポ 267 ● 臨床検査技師 榎本 浩之さん

夢は、 臨床検査技師であって 手話通訳士!!



本館7階内視鏡センターで胃カメラセット中



「大喜びで親バカに徹しています!」。一歳四カ月になる長男・瑛斗(えいと)ちゃんには毎月12日に「月のお誕生日」があり、ケーキを買って家族三人揃って祝っている

3千人の聴覚障害者

耳の聴こえない人が高知県内には約3千人いる。受診する際には原則「筆談」ということになるが、細かいニュアンスは伝わりにくいので、手話のできる医療従事者が居る病院があれば、どんなに遠くでも出向きたい。これが聴覚障害者の本音ということらしい。

ただいま八合目! 手話通訳者養成講座

そういう人たちに「ちょっと朗報」なのが、臨床検査技師の榎本さんの手話の腕前で、県の手話通訳者養成講座応用課程5段階中第4段階まで進んでいることだろう。厚生大臣の認定を受ける手話通訳士になるのが榎本さんの最大の目標だが、近森病院で検査技師5年目の彼には本職で覚えることも多く、「趣味の子育てと手話」に使える時間を必死で捻出する毎日だという。

医療従事者になる以外の道はない!

大阪市で七人兄弟の上から二番目として育った浩之さんには、「いつも兄弟の面倒を見られたためか、人のため

に役立つことをするのは余りにも当然のこと」だったし、どうせ働いてお金をもらうのなら「人のために役立つことをしたかった」から、医療従事者になる以外の選択肢は浮かばなかったという。しかも、病気の原因を追究できるから検査技師が医療職のなかではいちばん自分に向いていて面白い筈だと想像したのだった。

手話を勉強するようになったきっかけ

仕事はもちろん興味深い、「何せ大ざっぱなO型なので諸先輩に迷惑をかけていることも多いと思います!」と、179センチ86キロの堂々たる体格は首をすくめて小さくなっている。

最近では、得意の手話で患者さんに応じたことが内科の北岡真由子先生に喜ばれ、それが大きな励みになっている。そもそもは1995年に放映された手話のドラマが流行った時、「ちょっとだけ覚えた」のだが、病院に勤め始めて通じたのが嬉しくて、以来講座に通い、勉強するようになった。60歳の患者さんが内視鏡検査を受けられたとき、本当に疲れただろうと思った榎本さんが、「お疲れさまでした」と手話でねぎらったのだった。

大喜びで親バカに徹する子育て

手話の勉強は楽しい。伝えたいと頑張ると通じ、通じれば喜ばれるから、もっときちんと伝えたいと頑張る。この好循環で腕前は順調に伸びている。

4年半前、高知に来た。兄弟が多いなかで育ったためか子どもが大好きで、将来子どもを持つなら高知のような山も海も空もキレイなところで暮らしたいと思ったのがきっかけだった。近森病院に就職し、その後、高知の女性と結婚し一児に恵まれた。「溺愛し、大喜びで親バカに徹している」という。毎日一時間は追っかけ回して遊んでくれる。「愛情表現を全身で表わしてくれる」のがなにより嬉しい。

手話を勉強するために妻と交わした約束は、「息子の寝かしつけとお風呂担当」だが、どちらも嬉しくてワクワク

高知市越前町の社会福祉法人小坂更生センター3階にある特例社団法人高知県聴覚障害者協会で県の手話通訳者養成講座を受講中の榎本さん。「家でも勉強して手話の技術を磨かなければ!」と話す手話の「磨く」の動作中

クやれることだから、ノルマではなく「幸せのお当番」なのだ。

夢は臨床検査技師の手話通訳士!

生理検査室をメインに、カテ室と内視鏡室も担当する毎日だ。バタバタ働いて、家に帰れば洗濯干しもアイロンも苦にはならない家庭的な満点パパ。しかし、家事の腕前はあまり上がらず、洗濯やアイロンは「いつの間にかお役御免になりました!」と笑っている。

耳の聴こえない人たちがなにごとに不自由なく思いの丈をきちんと伝えて納得した受診ができる日を夢見て、まず県の登録手話通訳者になり、厚生大臣の認定を受ける手話通訳士に合格できるよう、榎本さんの努力の日が続く。



そっくりさん

近森病院手術室
看護師 北山 由百香



今年の春、私の息子にそっくりさんに出会いました。写真はその方です。

春から小学生になった息子は、開放感に満ち溢れて毎日なにかやって帰ってきてくれます。新品のランドセルも教科書もあつという間に水浸しにしました。傘も何本買いにいったか分かりません。小学生にもなるとこんなにも変わるものなんですね。

私も息子も初めてのことばかりで想像もつかないことばかりですが、こんな毎日のなかでいろんな経験をしてお互い成長していくのかなと思います。

きたやま ゆりか

ニューフェイス ①所属②出身地
③最終出身校
④家族や趣味のこと、自己アピールなど



ひらの ともひさ ①リハビリテーション科医師②長崎市③長崎大学医学部④宜しく御願います。

平野 友久

**近森会
大運動会**

9月11日(日)、高知県立大学池キャンパス体育館で第19回「近森会グループ秋の大運動会」が行われました。



チーム対抗綱引き「ファイター発」より



「みんな頑張ってよーいどん！」より



「子供責任リレー」位置について！！

編集室通信

スイスアルプス・ユングフラウホッホを体験しました。びっくりしたのは頂上のポスト横に大きな箱があってメッセージカードがたくさん入っていました。それは「東日本震災遺児を支援するあしなが基金のためのメッセージカード入れ」で、一枚につきスイスから5フラン(約500円)の義援金が送られていることでした。高知市内は今年も台風被害が無く美しい空の秋を迎えることができうれしいですね。(歌)

図書室便り (2011年8月受入分)

- ・ CARTILAGE SURGERY AN OPERATIVE MANUAL / Mats Brittberg (他著)
- ・ Rothman-Simeone THE SPINE SIXTH EDITION VOL.1,2 / Harry N.Herkowitz (他著)
- ・ A PRIMER IN CARTILAGE REPAIR AND JOINT PRESERVATION OF THE KNEE / Tom Minas
- ・ Fractures of the PROXIMAL FEMUR / JAMES P.WADDELL
- ・ OS NOW Instruction 整形外科手術の新標準 19 上肢の鏡視下手術早期 ADL 回復をめざして / 金谷文則 (担当編)
- ・ Dr. あさいのこっそりマスターシリーズ いまさら誰にも聞けない医学統計の基礎のキノ / 浅井隆
 - 1 まずは統計アレルギーを克服しよう!
 - 2 結果の解釈ができるようになろう!
 - 3 研究の質を評価できるようになろう!
- ・ 辞めたいと思っているあなたへ / 木村盛世
- ・ コーチング言葉と信念の魔術 / 落合博満
- ・ コーチングの教科書 / 伊藤守
- ・ マネジメント 基本と原則【エッセンシャル版】 / P.F. ドラッカー (著)、上田惇生 (編訳)
- ・ もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら / 岩崎夏海《別冊・増刊号》
- ・ 別冊 医学のあゆみ TGF-βシグナル研究—メカニズムの解明から新たな治療へ / 宮園浩平 (編)
- ・ 別冊 NHK きょうの健康 睡眠の病気不眠症・睡眠時無呼吸わずむず脚 / 内山真 (総監)
- ・ NHK きょうの健康 生活実用シリーズ 疑問解消! 高血圧 なぜ下がらない? どうさげる? / 苅尾七臣 (監)
- ・ BRAIN NURSING 2011 年夏季増刊 病態生理から考える脳神経疾患看護ポイント Q & A200 / 小笠原邦昭 (監)
- ・ 臨床心理学増刊第3号 スクールカウンセリング経験知・実践知とローカリティ / 村山正治 (他編)
- ・ こころの科学 HUMAN MIND SPECIAL ISSUE 2011 入門 子どもの精神疾患悩みと病気の境界線 / 山登敬之 (他編)

2011年8月の診療数 企画情報室

近森会グループ

外来患者数	19,346 人
新入院患者数	847 人
退院患者数	849 人

近森病院

平均在院日数	14.44 日
地域医療支援病院紹介率	81.39 %
救急車搬入件数(過去最高!)	565 件
うち入院件数	268 件
手術件数	446 件
うち手術室実施	292 件
→うち全身麻酔件数	167 件

● 平成 23 年 8 月度県外出張件数 件数 51 件 延べ人数 86 人 ●